



FAQ



フィードサービスパートナー ポータルFAQ

【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意
(www.cisco.com/jp/go/safety_warning/) をご確認ください。

本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

フィードサービスパートナー ポータル FAQ

パートナー ポータルについて

フィードサービス パートナー ポータルは、シスコ パートナーがデバイス プロファイルをフィードサービスにアップロードするために使用する Web ポータルです。フィードサービスに登録している Cisco Identity Services Engine (ISE) のお客様は、これらのデバイス プロファイルのダウンロードを自動的に受信します。パートナー ポータルには、<https://ise.cisco.com/partner> からアクセスできます。

企業ネットワークに新しいデバイスを接続しようとすると、Cisco ISE でこれらのデバイス プロファイルを使用してデバイスが認識されます。どのタイプのデバイスかが認識されると、ISE によって、適切なネットワーク アクセス ポリシーが割り当てられます。

フィードサービスを使用可能な Cisco ISE のバージョン

Cisco ISE、リリース 1.2 でフィードサービスをサポートします。

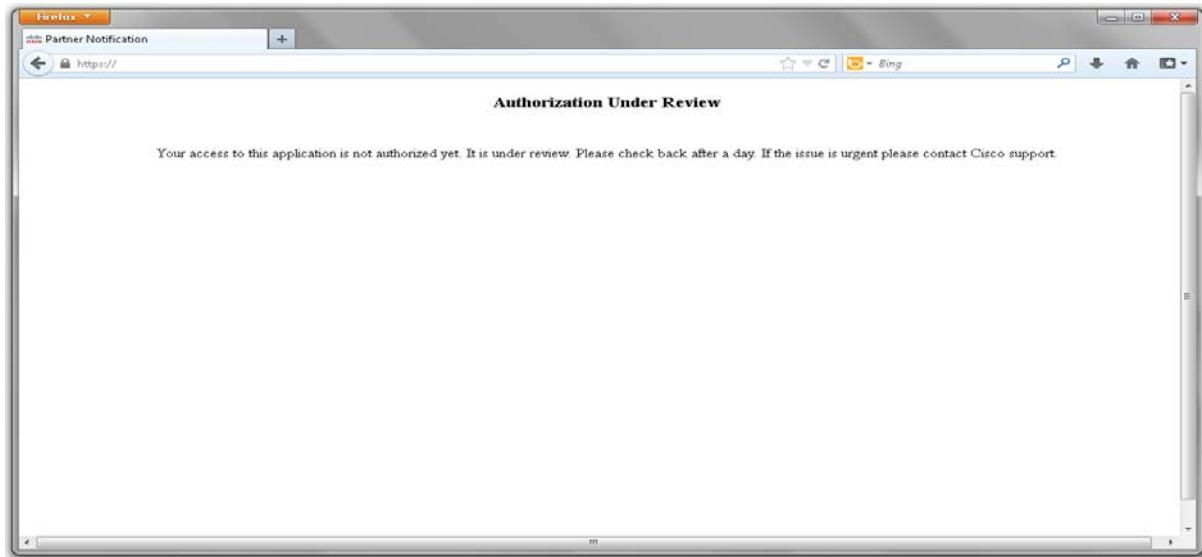
対象パートナー

フィードサービスに現在存在しないデバイスのプロファイルを提供してフィードサービスに貢献しようとするユーザすべてがフィードサービスのパートナーです。シスコの営業、シスコ パートナー、シスコのお客様、およびサードパーティ ベンダーなどがこれに当たります。

パートナー ポータルへのアクセス方法

ユーザは、Cisco.com のクレデンシャルでパートナー ポータルにログインできます。したがって、有効な Cisco.com のプロファイルが前提条件です。最初にパートナー ポータルにログインすると、アクセスの要求が自動的に生成されます。シスコはアクセスを許可する前に、ユーザのクレデンシャルおよび Cisco.com のプロファイルを確認します。シスコが Cisco ISE カスタマーベースに最も貢献できると考えているユーザまたはパートナーにプライオリティが与えられます。シスコはパートナー ポータルへのユーザのアクセスを拒否または取り消す権利を持ちます。パートナー ポータルへのアクセスをシスコが許可すると、ユーザは Cisco.com プロファイルで指定したアドレスで電子メールを受信します。

図 1：初回ログイン



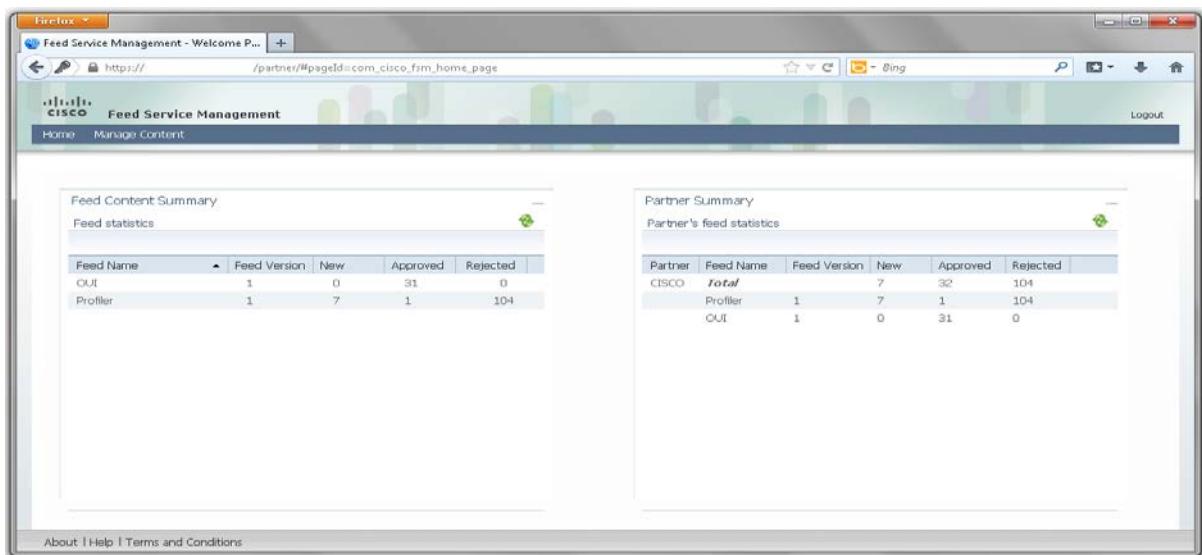
パートナー ポータルをサポートするブラウザ

パートナーは、Internet Explorer 7 または 8、または FireFox 7 以上を使用してパートナー ポータルにアクセスできます。

パートナーの操作

パートナー ポータルにログインすると、プロファイルの送信のスナップショット ビューが表示されます。

図 2：サマリービュー



ユーザは、送信した内容を管理したり、送信したプロファイルの詳細を表示したり、承認ステータスを確認できます。この画面で、[追加 (Add)] ボタンをクリックして必要な情報を入力し、さまざまなエンドポイントのデバイス プロファイルを送信できます。

図 3：送信内容の詳細ビュー

The screenshot shows the 'Contents' section of the Cisco Feed Service Management interface. It lists various files with columns for Name, Version, Status, Partner, Comments, Submitter, Submitted On, and Approved/Rejected. The list includes entries like 'HTC and ...', 'test', 'Craig-uplo...', 'Craig-LEN...', 'Sagar...', 'Android-H...', 'Android-sa...', 'HTC and ...', 'Android-B...', 'Microsoft...', 'Apple-Pro...', 'Xerox-Pro...', 'Pre-Existin...', 'Sagar1', 'Sagar', and 'test'. Most files are from CISCO partners and have been submitted by 'pmbutest...' on various dates between August 2013 and September 2013.

プロファイルを送信するには、ISE で作成されたプロファイルをエクスポートする必要があります。送信するプロファイルの検証に役立つように、プロファイルが ISE ノードからエクスポートされるときにプロファイルに関連付けられたエンドポイントも同時に含まれていることをシスコは推奨します。アップロードしたファイルの一部として最大 5 台のエンドポイントを含めることができます。

図 4：プロファイルとエンドポイントの ISE からのエクスポート

The screenshot shows the 'Profiling Policies' section of the Cisco Identity Services Engine (ISE) interface. It displays a list of profiling policies with columns for Profiling Policy Name, Policy Enabled, and last modified by. Policies listed include 'Android', 'Android-Generic-Tablet', 'Android-HTC', 'Android-Motorola', 'Android-Samsung', 'Android-Sony-Ericsson', 'Android-Tablet', 'Android-Vizio', 'Apple-Device', 'Apple-MacBook', 'Apple-iDevice', 'Apple-iPad', 'Apple-iPhone', 'Apple-iPod', and 'AppIera-Device'. The 'Android-HTC' policy is selected. The 'Export' dropdown menu is open, showing options like 'Export Selected' and 'Export All'. The 'Selected 3 | Total 30' message indicates three policies are currently selected for export.

上級ユーザは、ISE からエクスポートされたファイルを編集して、選択した場合に機密だと考えられる情報を削除できます。ただし、ファイルの整合性が維持され、XML スキーマに準拠することを保障するよう注意を払う必要があります。

シスコは、送信されたプロファイルを検証して正しいことを確認します。プロファイルの検証に追加情報が必要な場合は、シスコからユーザへ問い合わせます。シスコは、送信されたデバイス プロファイルに変更を行う権利を持ち、誠意を持ってすべての機密情報の削除を試みるものとします。プロファイルが検証されるとき、エンドポイント情報が取り除かれ、デバイス プロファイルの配信が承認され、フィード サービスを使用するすべての ISE カスタマーに配信されます。

フィードサービス チームからの応答のタイミング

プロファイルを送信した後、2～3営業日以内にシスコのフィード サービス チームからポータルのステータス更新または電子メールのどちらかで連絡があります。パートナー ポータルのユーザは送信に対する [説明 (Description)] フィールドでステータス更新の説明を確認できます。

プロファイルの送信が拒否される場合

プロファイルは、さまざまな理由で拒否される可能性があります。通常、フィード サービス チームが送信者に協力し送信されたプロファイルを詳細にし明確化します。ただし、対象のデバイス タイプのプロファイルがすでに存在するなど、プロファイルが拒否される可能性のある別の理由があることがあります。シスコのフィード サービス チームは、プロファイルが拒否された理由を説明するために送信者に連絡する努力をしています。拒否されたプロファイルは、同一ユーザが送信した別のどのプロファイルとも関係はありません。

プロファイルが承認された場合

プロファイルがシスコによって承認されると、すべての ISE カスタマーがフィード サービス を介して使用できるようになります。ISE でのフィード サービスとの通信方法の詳細については、『Cisco ISE User Guide』を参照してください。

お問い合わせ先

アクセスまたは送信したプロファイルのステータスに関するご質問がある場合は、feedservice@cisco.com に電子メールを送りフィード サービス チームにお問い合わせください。直面したバグを報告する場合も、フィード サービス チームにお問い合わせください。

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ默示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任になります。

対象製品のソフトウェアライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは默示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.
Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。
本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。
「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)
この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社
〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>
お問い合わせ先:シスコ コンタクトセンター
0120-092-255(フリーコール、携帯・PHS含む)
電話受付時間:平日 10:00~12:00、13:00~17:00
<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>